**平成２7年度事業計画**

**障害福祉サービス事業所　けやき園**

**就労移行支援事業**

**就労継続支援Ｂ型事業**

**生活介護事業**

**看護・保健衛生**

**日中一時支援事業**

**地域活動支援センター　けやきハウス**

**障害者相談支援センター　けやきの家**

**グループホームしら糸**

**福祉有償運送**

**社会福祉法人**　**不二の里森福祉会**

**平成27年度　就労移行支援（フラワー）事業計画**

**フラワーの目標**

|  |
| --- |
| ・健康管理ができる。（食事、体調、服薬）  ・基本的労働習慣を身につける。（挨拶、報連相、身だしなみ、規則の厳守、体力）  ・ハローワークや地域の関連機関と連携を図り、情報交換を密にする。  ・対人能力を身につける。（感情のコントロール、謝罪、苦手な人への対応）  ・日常生活管理ができる。（生活リズム、金銭管理、余暇の過ごし方、移動能力）  ・メンバー全員の就労。  ・職業評価を受け、自分の能力を知る。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1. 就労学習会（職場遂行に必要な知識・技能を身につける）   ・毎週グループで行い、園外での訓練に適応できるようにする。  ・就労の意識をメンバー全員で高め、失敗を恐れずに社会人としてのマナーや就労に必要な事項を学んでいく。   1. 園外での様々な職場体験（様々な場面に対応できる精神面を鍛える）   ・合同面接会参加  ・一般職場見学や体験参加  ・職場実習   1. けやき園調理作業（お客様に喜ばれるお弁当にする）   ・園ランチと弁当注文数を確認し、ミスの無いよう責任を持って行う。  ・慣れている関係性の中で、どれだけ「仕事」を意識して作業出来るか、評価を受ける。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | さくらまつり・職業評価実施・就労学習会・就労活動・就労移行ケア会議・調理作業 | 10月 | 就労学習会・就労活動・就労移行ケア会議・調理作業 |
| ５月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 | 11月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 |
| ６月 | 就労活動・就労学習会・調理作業・県外研修 | 12月 | 就労活動・就労学習会・調理作業・クリスマス会 |
| ７月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 | １月 | 就労活動・就労学習会・調理作業・成人式 |
| ８月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 | ２月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 |
| ９月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 | ３月 | 就労活動・就労学習会・調理作業 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| １．園外に出て、様々な就労場面を経験し、就労に生かす  ２．就労学習会を実施して、就労に必要な対応力を身につける  ３．自分の能力を知り、自分に合った職業を探す |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：渡辺淳美（職業指導員）・渡辺洋子（就労支援員）・柏木美佐子（生活支援員） | | |
| 渡辺　徳成 | 根本　貴博 | 奈良　圭司 |
| 土屋　めぐみ | 渡邉　亜美 | 天野　恵里 |

**平成27年度　就労継続支援Ｂ型（フルーツ）事業計画　　　　　　　　　　　　　　　　　フルーツの目標**

|  |
| --- |
| ・誰に対しても自分から、積極的に、しっかりと大きな声で挨拶ができる。 ・食品を扱う自覚を持ち、手洗い消毒、作業台消毒を徹底し、衛生面に注意する。  ・自分たちの手がけた商品を自信をもっておすすめし、購入して頂いたお客様に感謝の気持ちを持って「ありがとうございました。」と言える。  ・器具等大切に扱い、長く使えるようにする。  ・自分自身の清潔を保つ。(爪・髪等) |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1、 受託作業　生産量、納品期限を考えながら効率よく作業をすすめる。  ２、お菓子作り  レシピを見ながら、使用する器具、材料を揃え、お菓子作りができ、片付けができる。  　パン作業  　配達販売時の挨拶等、接客時のマナーを徹底する。おすすめ商品やパンの説明が正確にできる。  3、　味噌作業　作業工程を覚えることができる。  4、　ショップの運営  お客様にすぐに挨拶ができるようにする。気持ちよく買い物をしていただけるような接客態度を心がけ、店内環境を清潔に整える。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 不二の里森さくらまつり | 10月 | イベント商品準備・商品作り |
| ５月 | 新商品開発 | 11月 | クリスマス商品考案・クリスマス商品作り |
| ６月 | イベント商品準備 | 12月 | クリスマス商品作り |
| ７月 | 七夕準備 | １月 | 今年の抱負・バレンタンディ商品準備 |
| ８月 | イベント商品準備・商品作り | ２月 | バレンタイン商品作り・ホワイトデー商品準備 |
| ９月 | イベント商品準備・商品作り | ３月 | ホワイトデー商品作り・1年間の反省 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| １．誰にでもすすんで元気よく挨拶をする。  2．衛生面には特に注意し、手洗い消毒、作業台等の消毒の徹底とともに、身体の清潔を保つ。  3．お客様が見えたらすぐに笑顔で挨拶（いらっしゃいませ、ありがとうございます。）を徹底する。  4．商品の内容を覚え、簡単な作業工程やセールスポイントを説明できる。  5．作業に集中し効率をあげる。 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| スタッフ：小野和敏（職業指導員）・増田弥生（生活支援員）・米田ひろみ(生活支援員) | | | |
| 渡辺　栄治 | 田形　明博 | 渡辺　昌樹 | 渡辺　智広 |
| 天野　泰佑 | 高橋　真司 | 舟久保　徳男 | 羽田　崇裕 |
| 上嶋　勝美 | 滝口　あけみ | 舟久保　弥生 | 渡辺　靖男 |
| 勝俣　利政 | 内藤　富士美 | 中村　文次 | 渡辺　克恵 |
| 三枝　大地 |  |  |  |

**成27年度　生活介護（さくらんぼ）事業計画**

**さくらんぼの目標**

|  |
| --- |
| ・毎日通えるよう、園での楽しみを見つける。  ・挨拶や身なりが自分から出来るようになる。  ・時間のメリハリをつけられるようになる。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1. 創作活動   ・陶芸・絵や書道など自分ができる活動に挑戦していく。  ・集団行動を身につけるとともに、一日でも多く出勤できるようけやき園での楽しみ  　をみつける。  2.　　能力に応じて受託作業に取り組む。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 不二の里森さくらまつり | 10月 | 散策・創作 |
| ５月 | BBQ | 11月 | 散策・創作 |
| ６月 | 県外研修 | 12月 | クリスマスケーキ・ツリー飾り |
| ７月 | 散策・創作 | １月 | 初詣 |
| ８月 | 散策・創作 | ２月 | 散策・創作 |
| ９月 | 散策・創作 | ３月 | 散策・創作 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| ・楽しくみんなと過ごし、出来る事を増やしていこう。  　・休まず通所し、皆勤賞をもらおう！！  　・身だしなみを自分で直せるようにしていこう。  　・自分の得意なことを発揮していこう。  　・挨拶を自分から出来るようになろう。 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：有野真由美（生活支援員）・坂本佐恵子（生活支援員）・小野和敏(生活支援員)・勝俣ゆき子(生活支援員)・近藤由佳（看護師） | | |
| 山口　早紀 | 白井　佑弥 | 小野　美帆 |
| 小川　恵里子 | 宮下　健太 | 秋元　水織 |
|  |  |  |

**平成27年度　看護・保健衛生業務計画**

**メンバーの歯ブラシの保清**

　・1週間に1度、歯ブラシをまとめて消毒する

　・長期休暇に入る時は、自宅に持ち帰り、新しいものに取り替える等の支援

**救急箱の管理（月1回）**

　・不足品の補充（必代物品の一覧表をつくる。）

　・使用期限切れの確認

**体重測定の実施**

　・月1回　看護師の勤務日に実施（定例日を設定　例　第1水曜日等）

　・当日欠勤したメンバーは、出勤日に測定する

**生理用品の準備**

　・施設内に用意しておくものと、外出時に持っていくものの補充

　・女性メンバーへの配慮

**医師診察**

　・毎月、生活介護利用者を中心に、月1回第4木曜日午前

　・ケース記録を持参し、「けやき園・看護・医師診療記録簿」医務室に用意する

**検便提出**

　・年1回（3日前から検便容器を配布する）

　・検診の計画や検査事業団への渉外は事務長が行う。当日までの準備及び運営は看護師が一緒に行う。

**上履きの管理**

　・長期休暇に入る時は、袋を持参し自宅へ持って帰り洗ってくる

**着替えのストック**

　・予備として着替え等の補充をする　　　　　・定位置の確認と男女用にそれぞれ数を確保

**手洗いの励行**

・ハンドソープで手を洗い、ウエルパスで殺菌する。ﾉﾛｳｲﾙｽ･ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ流行時、又、調理に関わる場所ではｸﾘｱﾐｽﾄﾌﾟﾗｽを使用するよう、指導する。

　・液体の補充は、ダスキンに依頼　　　　　　　　・ハンドソープの容器の消毒を行う（適宜）

**緊急（災害時）用物品、薬品**

　・緊急（災害時）用物品薬品の確認

　・緊急（災害時）用の個人（利用者）の常備薬を予備として預かる。

　　年度が変わる時は一度返却し、新年度に新しい薬と交換する。

　・薬の保管場所―坐薬、シロップは冷蔵庫。　錠剤、散剤は室温（個人ファイルに袋に入れて挟む）

　・服薬管理を要する利用者については、保護者より与薬依頼書を提出してもらい、内容を確認した上で

　　与薬する。

**AEDの管理、点検**

・勤務日にAEDが使用可能な状態かチェックする。

　・月1回、定期点検を行う。

　・消耗品や電池の交換など必要時に業者から物品が届くので適宜交換する。

**その他**

　・年1回（年度末）の健康診断の介助

**平成27年度　日中一時支援事業計画**

**日中一時支援事業の目標**

|  |
| --- |
| 障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な負担軽減をはかる。  　また、障害者の方が、余暇活動に使える日中の居場所として活用していく。 |

**活動内容**

|  |
| --- |
| 1. 日中一時支援事業：障害児・者の方が、学校や作業の場とは違ってリラックスして自分なりに過ごせる場として、ビデオや本などを用意する。 2. 児童の発達課題に合った対応をして、発達促進を促す。 |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | お花見 | 10月 | 散歩 |
| ５月 | 公園での活動 | 11月 |  |
| ６月 |  | 12月 | 冬休みの受け入れ予約 |
| ７月 | 夏休みの受け入れ予約 | １月 | 冬休みの受け入れ |
| ８月 | 夏休みの受け入れ　水遊び | ２月 |  |
| ９月 |  | ３月 | 春休みの受け入れ予約 |

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| 1. 不景気に伴い、土日・祝祭日も働かざるを得ない親家族への支援、対応をしていく。 |

**支援員**

|  |  |
| --- | --- |
| 大森　友美 | ヘルパー２級　ガイドヘルパー |
| 渡辺　洋子 | ヘルパー２級 |
| 小野　和敏 | 社会福祉士受験資格取得 |
|  |  |

**平成２７年度　地域活動支援センターけやきハウス事業計画**

**けやきハウスの目標**

|  |
| --- |
| ・創作活動、生産活動の場を提供し、社会復帰、社会参加の促進を図る  ・メンバー間の交流を図る。  ・必要な支援、社会資源等の情報提供。  ・能力のあるメンバーの就労を実現する。  ・市民まつり等のイベントに参加し、地域との交流を図る。 |

**作業内容**

|  |
| --- |
| 1. 受託作業 2. 農作業 3. イベントへの出店、準備 4. 料理教室（メニュー作り、買い物、調理、洗い物、片づけ） 5. ミーティング |

**年間予定**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ４月 | 作業・創作活動  　　　　　イベント参加  　その他、希望によりプログラムあり | １０月 | 作業・創作活動  　　　　　イベント参加  その他、希望によりプログラムあり |
| ５月 | １１月 |
| ６月 | １２月 |
| ７月 | １月 |
| ８月 | ２月 |
| ９月 | ３月 |

**スタッフとメンバー**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スタッフ：　　　　井出至彦（管理者）・渡辺由志美（指導員）・渡辺千秋(指導員) | | |
| 舟窪　すき江 | 武藤　幸子 | 神田　茂夫 |
| 勝俣　あづさ | 武藤　達志 | 井出　悦郎 |
| 長田　肇 | 原田　高明 | 和田　澪 |
| 田辺　幸三 | 永田　和也 | 田中　計也 |
| 小沢　吉之助 | 宮野　勝次 | 望月　道子 |
| 志村　功治 | 井出　和子 | 羽田　さき子 |
| 渡辺　よ志江 | 池谷　幸子 | 三井　裕美 |
| 浅川　卓也 | 渡辺　敏秀 |  |

**成２7年度障害者相談支援センター「けやきの家」事業計画**

**相談支援事業の目標**

|  |
| --- |
| 障害者自立支援法の改正により平成24年４月から相談支援体系が変更され、障害児者の相談支援はますます重視されてきている。相談事業所は障害福祉サービスを利用する障害児者のサービス利用計画を作成することが求められ、また、地域移行等地域相談も求められている。当法人としては相談事業の重要性を自覚し、時代に対応し富士北麓地域福祉のために貢献していく。 |

|  |
| --- |
| **相談内容**  １　知的・身体・精神障害者・発達障害・高次脳機能障害・児童等の相談支援  ２　サービス等利用計画作成（指定特定相談支援事業）  ３　地域移行･地域定着相談の地域相談（指定一般相談支援事業）  ４　ケア会議の開催  ５　就労の相談  ６　仲間作り（ピアサロン）支援 |

**年間予定**

**・**市町村委託相談支援事業

・指定一般相談支援事業

・指定特定相談支援事業

日～月曜日

８：３０～１８：００

　　　　　　　　　　　（緊急の場合は時間外の対応可）

12月28日から1月3日までは休みとする。

　　　＊地域相談支援（指定一般相談）については24時間の相談支援体制

**今年度特にがんばりたいこと**

|  |
| --- |
| 1. 障害児者当事者中心の立場に立つ 2. ニーズに丁寧に応じ、粘り強く支援する |

**相談支援員**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 管理者 | 常勤・兼 | 井出至彦 |
| 相談支援専門員 | 常勤・専 | 天野貴美 |
| 相談支援専門員 | 常勤・兼 | 増田弥生 |
| 相談支援専門員 | 常勤・兼 | 渡辺由志美 |
|  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑしら糸 |
| 住所 | 富士吉田市上暮地５－２－２４ |
| 電話 | ０５５５－２４－２０１４ |
| 定員 | 男性　４名、個室４部屋 |
| 対象種別 | 精神障害者・知的障害者 |
| 職員体制 | 管理者１名（常勤・兼務）、サービス管理責任者１名（常勤・兼務）  世話人2名（常勤１名・パート１名） |
| 冷暖房 | 共用居間はエアコン、個室はこたつや電気ストーブ使用 |
| 消防設備 | 誘導灯、消火器、火災報知機、防災についてはセコムと契約してある |
| 協力病院 | 幸町歯科、富士吉田市立病院 |
| ・１人１万円の部屋代補助が県から利用者さんに出されており、利用者さんは家賃,食費,光熱費など。  合計月３４,０００円ほどである。  ・地域の防災訓練には、利用者も仕事が休みで出られる人は参加して地域の方と一緒に参加。 | |

**福祉有償運送**

|  |
| --- |
| 登録者数　３５名  登録車両　　４台  市外の登録者が増え、１回の運送に対する距離、時間とも増える傾向にある。  輸送に当たる職員、車両の確保が難しくなるが、できうる限り地域のニーズに答えていく。 |